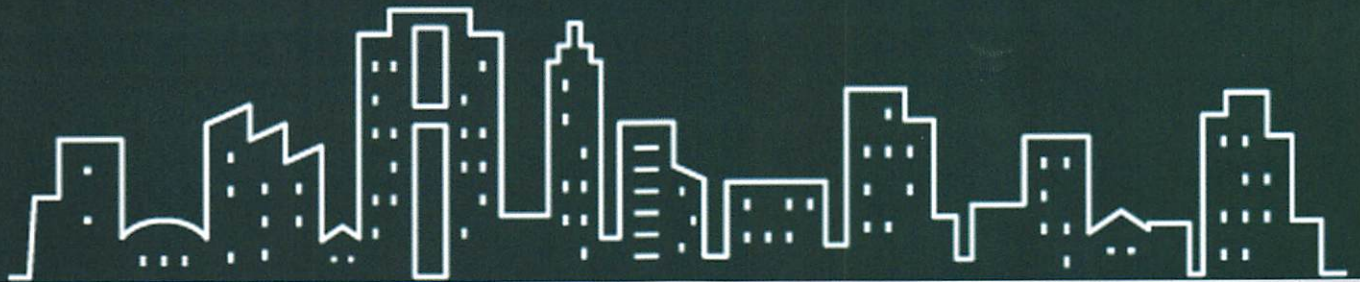


建築と都市の歴史から見る 江戸から東京への変遷



2018年 **11月30日**(金)

19時～20時45分(18時30分 開場)

会場 日比谷図書文化館
地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

定員 200名(事前申込順、定員に達し次第締切)

参加費 1,000円

近代の東京はどのような歴史を乗り越え発展したのでしょうか。また、その歴史から何を学ぶことができるのでしょうか。

江戸時代、参勤交代制が関係して武家地が江戸の7割を占めており、そのことが帝都・東京の近代化に思わぬ便宜をもたらしました。東京の歴史には明治維新、関東大震災、戦災という重要な局面があり、土地所有や建築、都市のあり方に影響を与えています。

この講座では、江戸・東京の都市計画と、そこに建てられた建物の歴史をふまえて、近代の東京の変容や特徴、現代にも通じる問題点についてお話しします。あわせて近代の有名建築の見どころもご紹介します。

ふじおか ひろやす

講師 **藤岡 洋保** (東京工業大学名誉教授)



1949年広島市生まれ。東京工業大学工学部建築学科卒業、同大学院理工学研究科修士課程・博士課程建築学専攻修了、工学博士。東京工業大学助教授・教授などを経て、2015年定年退職。日本近代建築史専攻。建築思想とデザイン、近代建築家の研究や近代建築技術史の研究、保存論を手がけ、歴史的建造物の保存にも関わる。

著書に『表現者・堀口捨己—総合芸術の探求—』(中央公論美術出版、2009)、『近代建築史』(森北出版、2011)、『明治神宮の建築—日本近代を象徴する空間—』(鹿島出版会、2018)など。2011年日本建築学会賞(論文)。2013年「建築と社会」賞。迎賓館赤坂離宮顧問。文化庁第二専門調査会会長。

お申込み

- ①ホームページの申込みフォーム
 - ②お電話(03-3502-3340)
 - ③ご来館(1階受付)
- いずれかにて参加希望の講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をお知らせください。

小学生以下のお子様に参加される場合、保護者の同伴が必要です。(同伴者の方にも参加費が必要です。)

企画・協力 NPO法人 建築から社会に貢献する会

主催 千代田区立日比谷図書文化館
千代田区日比谷公園1-4

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」
A7出口/徒歩3分

東京メトロ ●丸ノ内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」
B2出口/徒歩3分

東京メトロ ●千代田線「霞ヶ関駅」
C4出口/徒歩3分

JR「新橋駅」
日比谷口(SL広場)/徒歩10分

